



令和4年（2022年）5月25日

## 「笠取峠のマツ並木」を後世に伝えよう！ 地域の小・中・高校生がアカマツを植樹します

中山道の名所として知られる「笠取峠のマツ並木」は、長野県天然記念物に指定されています。立科町では、約400年の歴史を刻む松並木に現存するアカマツの古木から種を採取して育てた苗木を、立科小学校、立科中学校、蓼科高校の代表児童・生徒らによって植樹し、貴重な文化財を後世につなぐ活動を実施します。

### 1 目的・概要

「笠取峠のマツ並木」は中山道が整備された江戸時代から約400年の間、地域住民らに守られてきました。今回、町内の児童・生徒が活動に携わることで、県天然記念物の「笠取峠のマツ並木」に関心を持ち、文化財保護や環境保全の機運を醸成することを目的としています。

植樹するアカマツの苗は、残っているアカマツの子孫として継承するため樹齢100年以上と推定される木の松ぼっくりから採取。平成29年に初めて種をまいたマツ苗は高さ約1mまでに成長しました。今回、次代を担う地域の児童・生徒らが苗を植樹し松並木を後世に受け継ぎます。

### 2 日時

令和4年5月30日（月） 午後2時00分から3時00分

### 3 場所

笠取峠のマツ並木（国道142号沿い）

### 4 内容

町内の小学生、中学生、高校生によるアカマツの苗木（3本）植樹  
（併せて清掃作業も実施）

### 5 取材に関するお問合せ

本件に関して取材をご希望の社は、企画課企画情報係（電話 0267-88-8403）にご連絡ください。当日の取材案内をお伝えいたします。



立科町マスコット  
キャラクター  
しいなちゃん

立科町公式ウェブサイト <http://www.town.tateshina.nagano.jp>

立科町教育委員会 社会教育課 社会教育人権政策係  
（課長）羽場 雅敏（担当）小林 裕貴  
電話：0267-88-8416  
FAX：0267-56-2310  
E-mail：kyouiku1@town.tateshina.nagano.jp